

表4.1 近年の水質状況(吉野川)

河川

水系名	類型	環境基準点	年度	BOD(mg/l)				pH	
				最小 ~ 最大	平均	75%値	基準値	最小 ~ 最大	基準値
吉野川上流	AA	大川橋	H15	0.5 ~ 1.1	0.6	0.5	1	6.6 ~ 7.6	6.5 ~ 8.5
			H14	0.5 ~ 1.1	0.6	0.7		6.7 ~ 7.7	
			H13	0.5 ~ 1.4	0.8	1.0		6.7 ~ 8.4	
吉野川下流	A	高瀬橋	H15	0.5 ~ 1.1	0.8	1.0	2	7.3 ~ 7.9	6.5 ~ 8.5
			H14	0.5 ~ 1.0	0.7	0.7		7.2 ~ 7.5	
			H13	0.5 ~ 1.4	0.8	1.0		7.4 ~ 7.7	

環境基準点	年度	DO(mg/l)			SS(mg/l)			大腸菌群数 (MPN/100ml)		
		最小 ~ 最大	平均	基準値	最小 ~ 最大	平均	基準値	最小 ~ 最大	平均	基準値
大川橋	H15	8.0 ~ 12	10	7.5	1 ~ 1	1	25	70 ~ 2,400	720	50
	H14	8.4 ~ 13	10		1 ~ 2	1		33 ~ 13,000	1,800	
	H13	8.3 ~ 12	10		1 ~ 70	7		49 ~ 7,900	1,900	
高瀬橋	H15	7.9 ~ 13	9.6	7.5	1 ~ 4	2	25	330 ~ 13,000	3,800	1,000
	H14	7.2 ~ 11	9.3		1 ~ 6	2		94 ~ 49,000	4,900	
	H13	7.6 ~ 11	9.5		1 ~ 5	2		460 ~ 17,000	3,500	

湖沼

水系名	類型	測定地点	年度	COD(mg/l)				pH	
				最小 ~ 最大	平均	75%値	基準値	最小 ~ 最大	基準値
早明浦ダム	A	上吉野川橋	H15	1.0 ~ 2.0	1.5	0.5	3	7.6 ~ 8.7	6.6 ~ 8.5

測定地点	年度	DO(mg/l)			SS(mg/l)			大腸菌群数 (MPN/100ml)		
		最小 ~ 最大	平均	基準値	最小 ~ 最大	平均	基準値	最小 ~ 最大	平均	基準値
上吉野川橋	H15	8.8 ~ 12	10	7.5	1 ~ 2	2	5	1,700 ~ 1,700	1,700	1,000

水系名	類型	測定地点	年度	全窒素(mg/l)			全燐(mg/l)		
				最小 ~ 最大	平均	基準値	最小 ~ 最大	平均	基準値
早明浦ダム	A	上吉野川橋	H15	0.15 ~ 0.28	0.21	0.2	0.003 ~ 0.006	0.005	0.01

(出典: 公共用水域の水質測定結果)

- 公共用水域水質測定結果 平成13年度～平成15年度  
 水質汚濁防止法の規定に基づき、全国の都道府県が毎年定める測定計画に従って、都道府県、水質汚濁防止法政令市のほか、一級河川のうち国の直轄管理区間については、国土交通省地方整備局等によって実施される。  
 原則、河川は表層(水深の2割の位置)、湖沼は表層(成層期には成層を配慮)、海域は表層、中層(必要に応じて下層)の測定結果である。

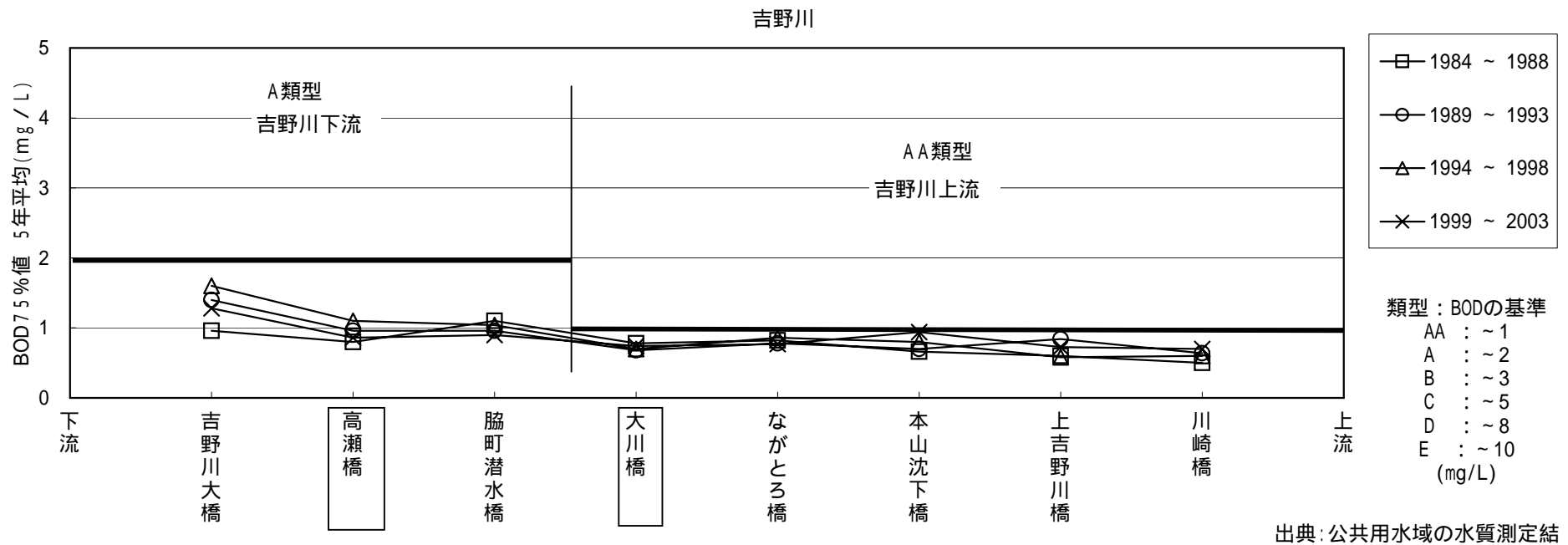


図4.2 BOD75%値の水質縦断分布

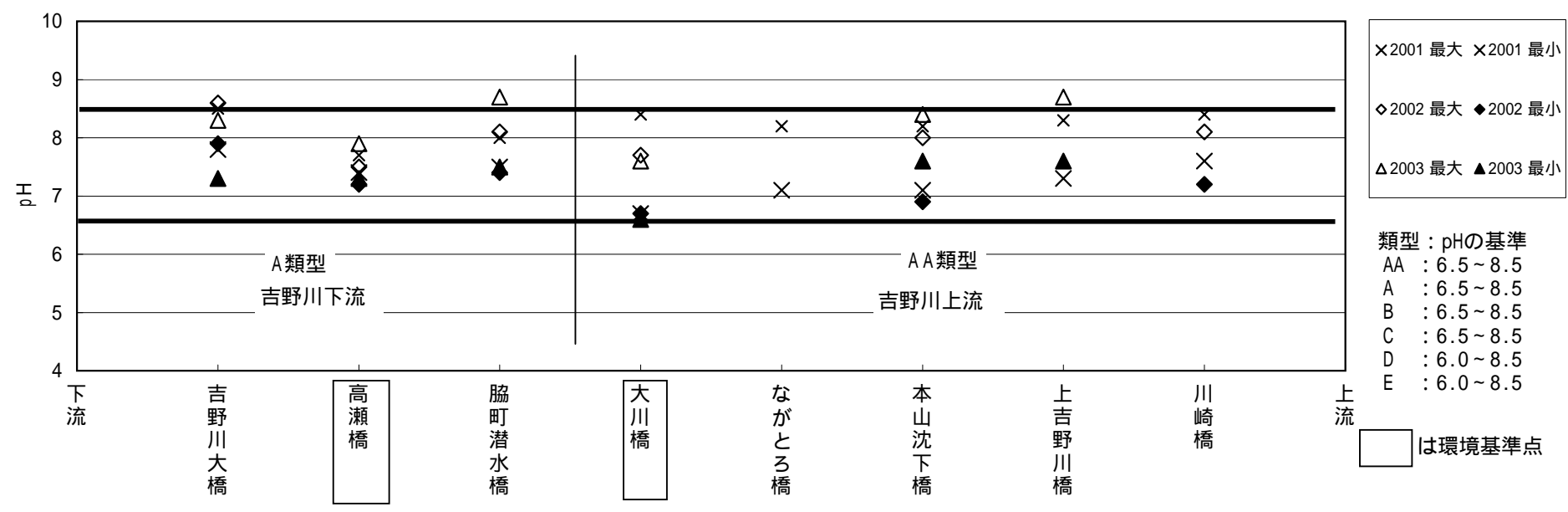


図4.3 pHの水質縦断分布

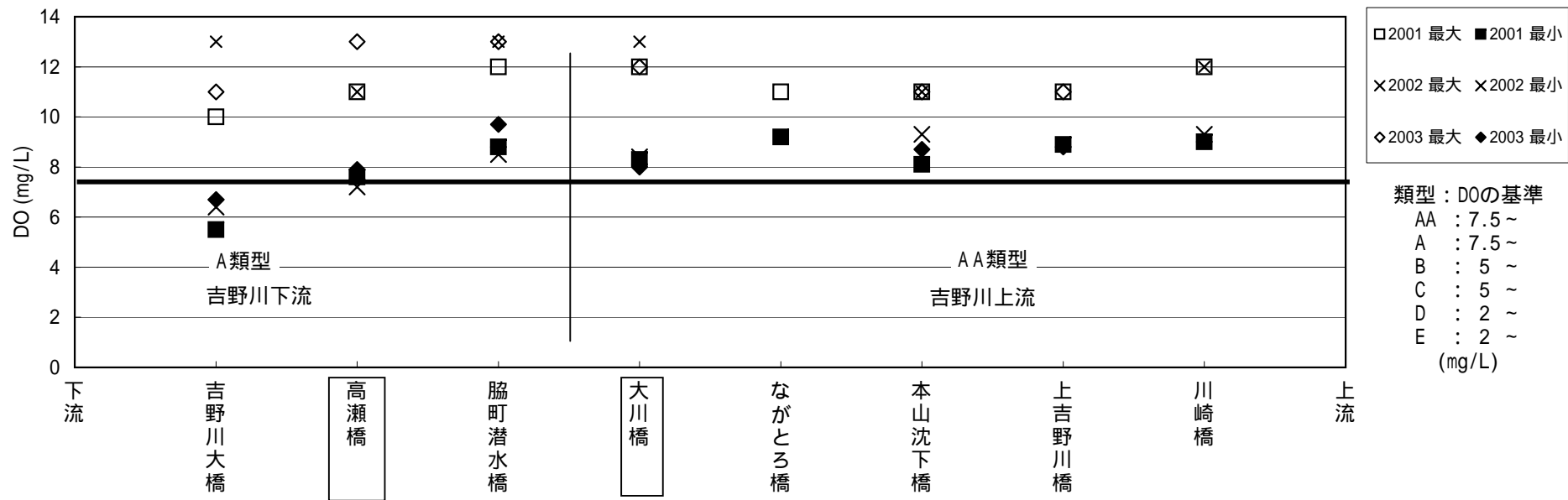


図4.4 DOの水質縦断分布

出典：公共用水域の水質測定結果

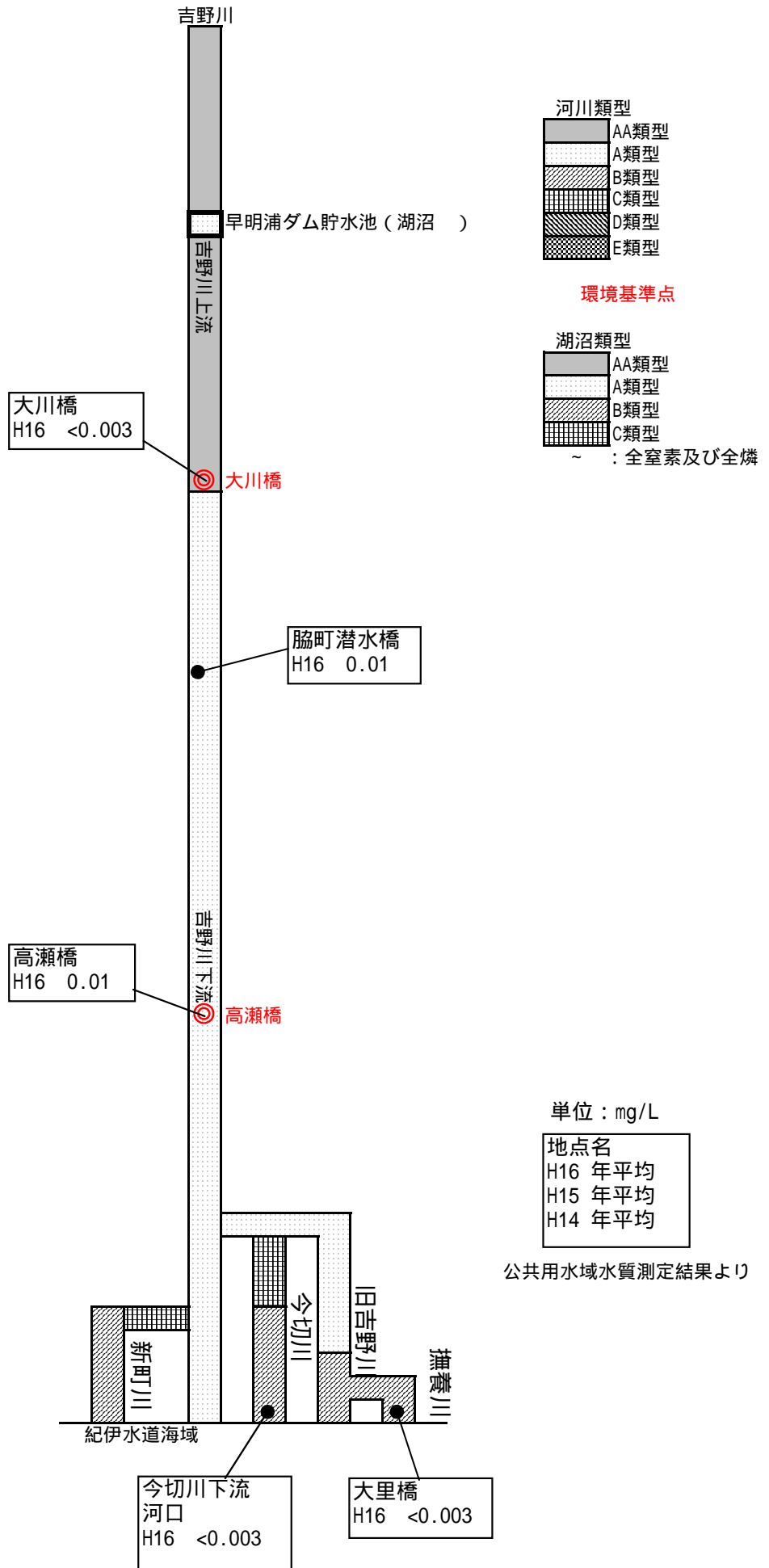


図 4 . 5 吉野川亜鉛検出状況

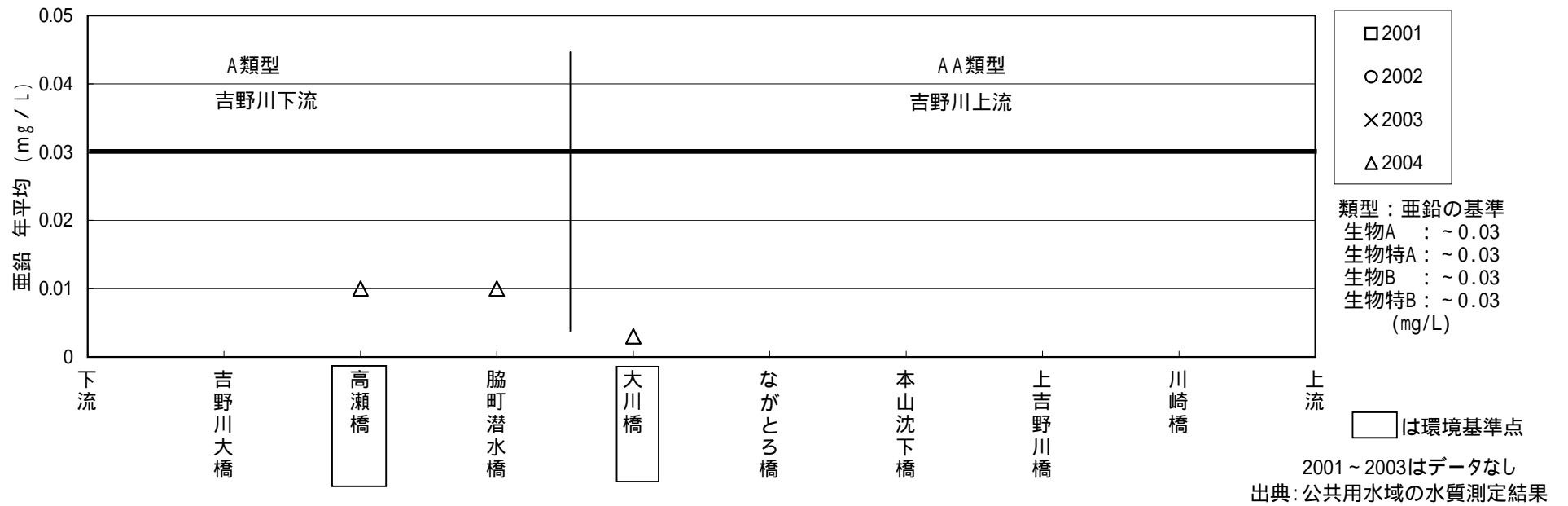


図4.6 亜鉛の水質縦断分布

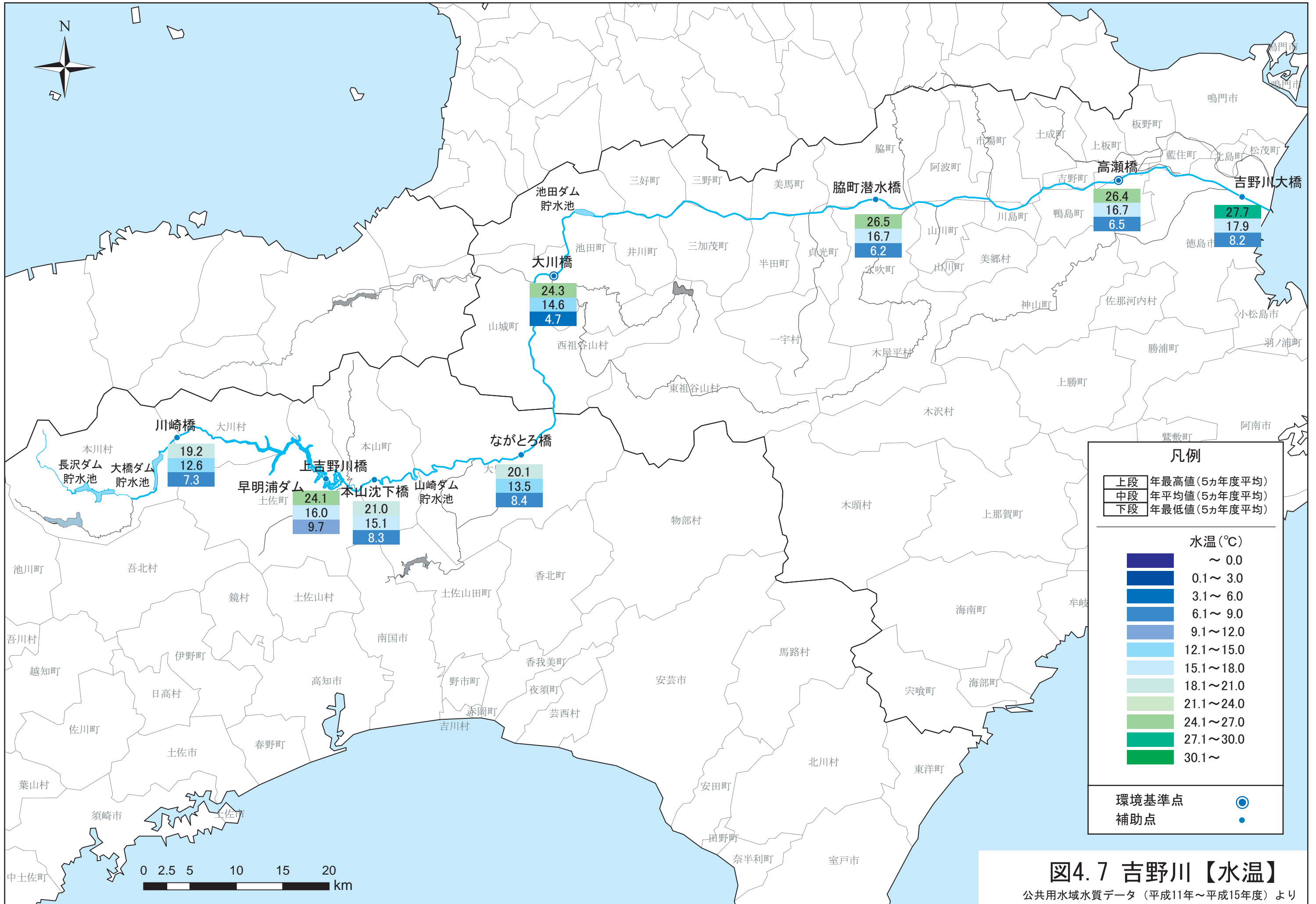
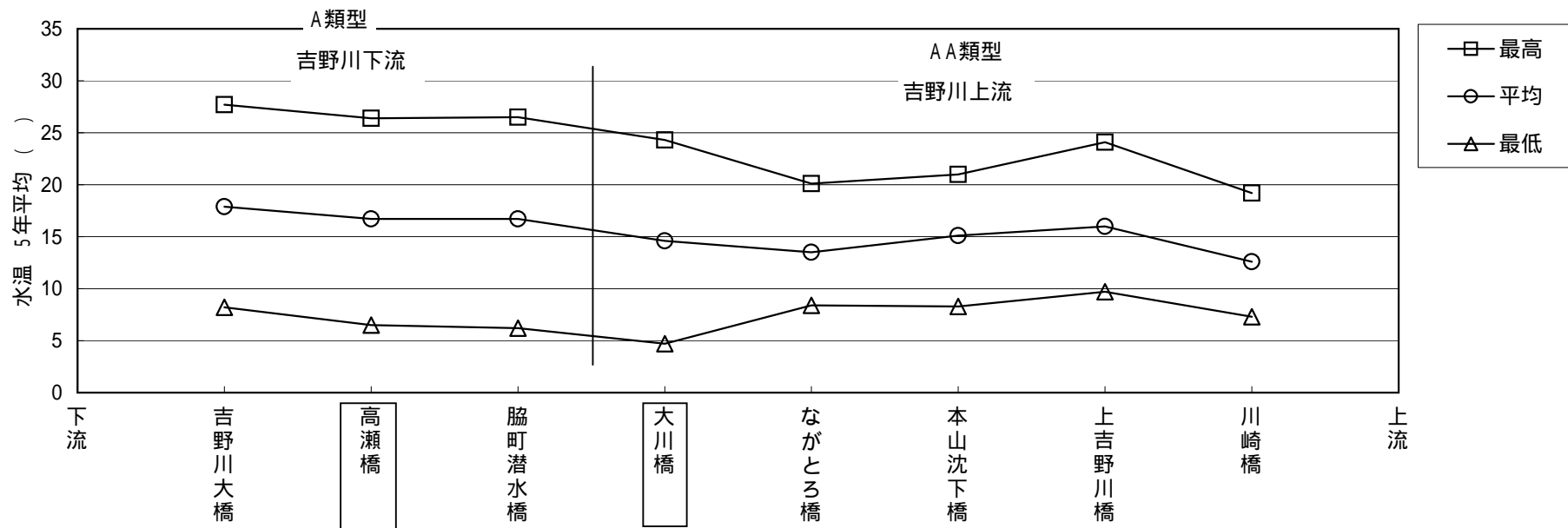


図4.7 吉野川【水温】

公共用水域水質データ(平成11年~平成15年度)より

地点	上段 (最高値)	中段 (年平均値)	下段 (最低値)
川崎橋	19.2	12.6	7.3
大川橋	24.3	14.6	4.7
ながとろ橋	20.1	13.5	8.4
上吉野川橋	24.1	16.0	9.7
本山沈下橋	21.0	15.1	8.3
脇町潜水橋	26.5	16.7	6.2
高瀬橋	26.4	16.7	6.5
吉野川大橋	27.7	17.9	8.2



最高、平均、最低は、平成11～15年度の公共用水域水質測定結果より、各年度において、月平均水温の年最高値、年平均値、年最低値を求め、5カ年でそれぞれ平均した値である。  
一部で月1回以上の頻度で計測していない地点がある。

出典：公共用水域の水質測定結果

図4.8 水温の水質縦断分布